

Funehiki High School News vol.85

◆「体験入学」が行われました

7月29日(火)、中学3年生を対象とした「体験入学」が行われました。本年度は昨年度よりも多い、22の中学校から252人の参加があり、また多くの保護者の皆様にも来校していただきました。

全体会では、本校の教育活動についての説明や現1年生(渡辺希和さん:都路中出身・特別進学クラス、宗像樹さん:船引中出身・ビジネスクラス)による高校生活の紹介が行われ、参加者たちは真剣な表情で耳を傾けていました。その後、5教科に分かれての体験授業に参加し、高校の授業の雰囲気を味わいました。また、在校生の案内の下、校内および部活動見学、さらに希望者に対して部活動体験入部も行われました。中学生からは「とてもやさしく教えてもらえた」「先輩がとても強くて楽しかった」などの感想が聞かれました。厳しい暑さの中でしたが、本校についてよりよく知っていただく有意義な機会になったと思います。



5教科に分かれ体験授業に参加



吹奏楽部などの部活動を見学

◆「フォークリフト講習会」「小型車両系建設機械講習会」が行われました



フォークリフトを運転



建設用小型車両で実技

本校の会議室や駐車場およびグラウンドにおいて、7月28日(月)、29日(火)に「フォークリフト講習会」、30日(水)、31日(木)に「小型車両系建設機械講習会」が開催されました。昨年度は「フォークリフト講習会」のみの開催でしたが、生徒の進路活動をより手厚く支援する目的で、本年度は「小型車両系建設機械講習会」も実施し、合わせて1~3年生の男女49人が受講しました。仙台から講師の先生をお招きし、両講習とも、初日は車両の構造等学科についての講義、二日目はエンジンの始動から運転の仕方までの実技についての講習が行われました。特に3年生は就職活動の真っ最中であり、資格取得を目指して意識を高く持って講習に臨んでいたようです。

本校では、漢字検定や情報処理検定などさまざまな検定で、その資格取得を目指していますが、それに加えて技能系の資格取得や講習の機会をより多く提供し、今後も生徒の学校生活を充実させていきたいと考えています。

◆夏季休業中に各種学習会が行われました

生徒の進路意識の高揚を図るとともに学力の向上を目指す目的で、「公務員対策講座」「小論文学習会」「大学進学者向け学習会」を開催しました。外部講師をお招きし、各講座2日間から8日間の日程で行いました。どの生徒も真剣な表情で臨んでいました。



大学進学者向け学習会



公務員対策講座

◆「保護者のための大学等見学会」が行われました



8月1日(金)、本校PTAの進路対策部主催の「保護者のための大学等見学会」が行われ、1~3年生の保護者と本校教員合わせて12人が参加しました。大学では宮城学院女子大学、専門学校では学校法人北杜学園を訪れ、学校概要の説明を聞いたり、施設を見学させていただいたりして、充実した時間を過ごすことができました。



田村市で英語を教えること

Celeste Laser
セレステ・レイサーさん
(アメリカ合衆国
オハイオ州出身)

海	を	越	え	て
英	語			
	指	導	助	手
ペ	ン	リ	レ	ー
			No.	15

こんにちは。私の名前はセレステ・レイサーです。

田村市で生活し始めて今年で5年目になります。

現在、英語教師として若草学園に勤務しています。私は高校の英語教師になるため大学に進学したので、幼児に英語を教えることはまったく考えたことがありませんでした。2009年の春に田村市に来た時は、小さい子どもに英語を教えることが不安でした。特に初めはまったく日本語が話せなかったのも、やりがいがあるけれども、私にとっては困難が伴う仕事でした。私はこの5年間に、教えることや子どもたち、自分自身についてとても多くの事を学びました。田村市の子どもたちに英語を教えることは、私にとってたいへんな名誉であり、誇りであり、私だけの役得です。

私は英語を教えるためにほとんど毎日、市内の小学校に行っています。授業では英語の新しい単語や表現の仕方などを教えています。楽しいゲームもします。子どもたちはとても親切で、授業に興味を持ってくれるので、私が日本で一番好きなことは子どもたちに英語を教えることになりました。今では子どもたちの話すことが分かるようになってきたので、考えや話を聞くことがとても楽しみです。また、子どもたちが英語の学習内容や外国の文化に接して、興奮する様子を見るのも楽しみです。



英語の授業以外の学校行事に招待を受けることも大きな楽しみです。昨年は船引小学校の運動会に行くことができました。この7月には船引小学校で水泳大会を見学することができました。子どもたちがお互いに応援し合ったり、学校間で競争したりするのを見るのができて本当に楽しかったです。私は自分が教えている子どもたちみんなが大好きなので、一つの学校だけを応援することはできませんでした。

市内のレストランで食事をしたり、お店へ買い物に行ったりすると、知っている子どもたちにいつも会います。そして子どもたちの笑顔を見ると、とてもうれしくなります。船引町で行われる夏祭りなどで子どもたちに会うことも楽しみです。もしも私が東京のような大都市で生活していたら、校外で子どもたちに会う機会はなかったでしょう。

私は田村市で子どもたちに英語を教えることに、とても大きな喜びを感じています。日本に来る前は、幼稚園児から中学生までの幅広い年齢の子どもたちに英語を教えることを考えていませんでしたが、今はそれが日本で生活する中で私の最も好きなことになっています。英語を教えることや毎日子どもたちに会うことで、たくさんのことを学んでいます。私は田村市の子どもたちを誇りに思います。そして、幼児や小学生たちと出会い、人生と人間形成の一部に加わらせていただいていることをとても幸せに思っています。